



玉川村立
玉川第一小学校

自ら取り組み、心豊かでたくましい子ども



令和3年4月6日
No. 1
文責：校長 酒井



学校だより 玉一っ子通信

令和3年度 全校生237名+スタッフ725名でスタート!!

本日、新入学児童36名を迎え、全校生237名、スタッフ24名で玉一小がスタートとしました。本年度も教育目標を「自ら取り組み、心豊かでたくましく子どもの育成」と設定し、令和3年度も全職員一丸となって養育目標の実現を目指します。今年度の重点目標は、

①違いを認め合える子 ②意欲をもって学習する子 ③根気強く取り組む子

としました。これらは、将来自立していく子どもたちが、玉一小の6年間で身につけなければならない姿で、「夢をかなえるための力」と言い換えることもできます。「夢をかなえる学力・夢をかなえる体力・夢をかなえる心」を、様々な手立てを講じて育てていきます。しかし、これらは学校だけの取り組みでは実現できません。家庭、地域の方々にご理解ご協力いただいて何とかたどり着けるものです。

子どもたちの未来のために、学校ですべきこと、家庭ですべきこと、地域にお願いすることをそれぞれの立場で、意見を交換しながら施すことが大切だと考えます。



合い言葉は「チーム玉一!」

感染症の拡大がなかなか終息しません。玉一小ではこれまで、できる限りの予防策を講じてまいりました。お陰様で、保護者の皆様のご協力のもと、子どもたちの健康と安全を守ることが出来ました。今年度も気を緩めることなく、これまでと同様に取り組んでいきます。(裏面参照)

日々の授業を中心とした学習活動はもちろん、様々な行事や児童会活動は、子どもたちの経験値を上げるには欠かせません。子どもたちは、失敗しながら、間違いながら、時には喧嘩をしながら経験を積み、自ら取り組む術を身につけていきます。ですから、コロナ禍にある今年度も、はじめからあきらめるのではなく、ご意見、ご助言をいただきながら、工夫とアイデアを出し合い乗り越えていきます。

◇◇◇新しい環境(出会い)を大切に。◇◇◇

本日新しいクラスや職員、担任の発表がありました。

クラス替えがあり、「仲よかった友達と離れてしまった。」と、がっかりしているお子様もいるかも知れません。新しい環境に戸惑うお子様もいることでしょう。しかし、出会いは、子ども達を成長させます。過去は懐かしんでも戻ることはできませんが、未来を変えることはできます。お子さんと一緒に、保護者の皆様も、令和3年度のスタートを前向きにとらえていただきたいと思います。また、新年度早々は、勝手が違い戸惑うことも多く、思った以上に神経を使いますが、希望に満ちた珠玉の期間です。ご家庭でも、学校のことをお子様とたくさん話題にしていただけましたら幸いです。

